

群マネの実施方針(岐阜県、瑞穂市)

[自治体が抱える課題と群マネ導入で期待する効果]

冬期の道路除雪に対して、県と連携して効率的に実施

[実施内容]

(1) 業務のマネジメント戦略

① 対象範囲(インフラ分野×業務プロセス)

業務プロセス インフラ分野	日常維持管理業務		構造物の定期点検関連			
	窓口業務	維持作業	計画策定	点検	設計	工事
道路	①	① 除雪 維持修繕	橋梁	橋梁	橋梁	橋梁
			トンネル	トンネル	トンネル	トンネル
			附属物	附属物	附属物	附属物
			舗装	舗装	舗装	舗装
河川		維持修繕	河川構造物	河川構造物	河川構造物	河川構造物
砂防		維持修繕	砂防構造物	砂防構造物	砂防構造物	砂防構造物
下水道						
その他						

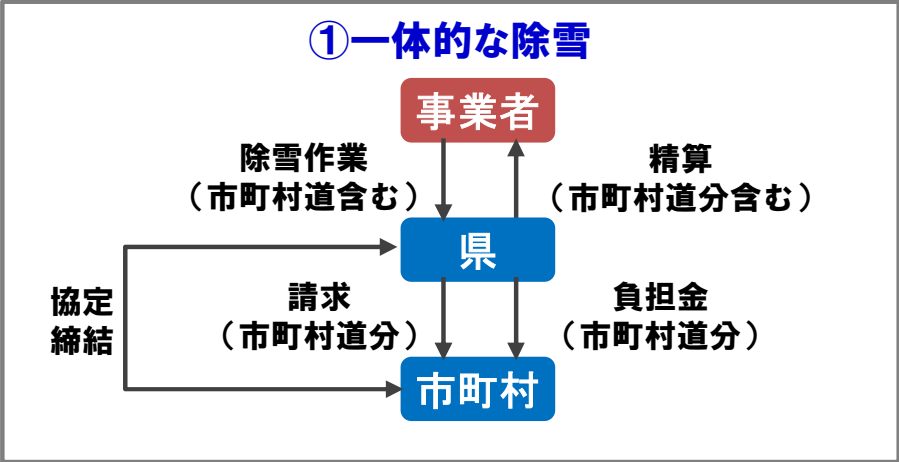
群マネとして、以下の取組を実施

① 県管理道路と市町村道の一体的な除雪

② 発注方式等

- ❑ 契約期間の複数年化 : 無
- ❑ 性能規定の導入 : 無

(2) 自治体の束



- ❑ 地方自治法上の共同処理制度の適用: 無
- ❑ 連携協力道路制度の活用: 無

(3) 技術者連携、データ連携

① 技術者連携の具体メニュー

- ・県では、建設業界、岐阜大学との産学官連携により、道路等のメンテナンスに関する高度な技術を有する人材育成を目的とした、「社会基盤メンテナンスエキスパート(ME)」の養成を進めている
- ・県土木事務所に「社会資本メンテナンス窓口」を設置し、養成した県職員のMEが中心となって、市町村からの相談に対し、技術的助言を行い、支援している

② データ連携の具体メニュー

- ・道路などのパトロール結果を蓄積する「スマートパトロールシステム」を県と市町村が共同利用